

■ モデル事業の考え方

1. モデル事業

市民の実施するプログラムをけん引するため、町田市はモデルとなる事業を行います。

2. モデル事業の取り組み（例）

① 子ども・障がい者・高齢者等とアーティストの協働によるアート作品の制作、ストリートでの作品公開等（誰もが参加できる機会の提供）

基本方針の取り組みの視点

- ・ I ① 文化の概念の拡大をとおした、親しむ機会の拡充
- ・ II ④ 文化の持つ社会包摂性をとおして、多様な価値観を受容する感性の育成

② アーティストと市民の協働によるコンサート開催等（文化活動における新しい視点の創出）

基本方針の取り組みの視点

- ・ III ① 連携や協働による新たな文化や価値の創造

③ 町田市の歴史をテーマとするアート作品の制作と公開、歴史文化に関わるアーカイブ構築、文化活動アーカイブの構築等（町田の歴史の再発見と未来への継承）

基本方針の取り組みの視点

- ・ I ① 文化の概念の拡大をとおした、親しむ機会の拡充
- ・ IV ① 身近にある文化や町田発の新たな文化を発信

④ 南アフリカ共和国の文化をテーマにしたプログラムの実施等（ホストタウン事業と連携した国際交流）

基本方針の取り組みの視点

- ・ V ① ホストタウン等をきっかけとする海外との交流の促進
- ・ VI ① 多様な人々が交流する機会の拡充